

主要事業マネジメントシート

部局名 商工労働部

事業名	バイオベンチャー等海外展開支援事業 / 成長産業振興室 立地・成長支援課																
予算額	H24	-	千円(-	千円)	H26	6,488	千円(6,488	千円)	実績	H24	-	千円(-	千円)	
	H25	-	千円(-	千円)	H27要求	6,491	千円(6,491	千円)		H25	-	千円(-	千円)	
事業の優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】(項目名: 成長に向けたビジネス環境の整備) <input type="checkbox"/> 人口減少関係 (項目名:)					<input type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名: 強みを活かす産業・技術の強化) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン (項目名:)					<input type="checkbox"/> その他 (項目名: 大阪府医療戦略) <input type="checkbox"/> (項目名:)						
事業選択	役割分担	民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他(理由) 国際戦略特区のテーマであるライフサイエンス産業の振興に加え、広域自治体が行うべき支援たるベンチャー企業の成長支援や海外展開支援。また、ベンチャーなど規模の小さい企業が、海外のクラスターや大手製薬企業へのドアノックすることは不可能。					行政としての役割					<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input type="checkbox"/> 市町村の役割(理由) 国際戦略特区のテーマであるライフサイエンス産業の振興に加え、広域自治体が行うべき支援たるベンチャー企業の成長支援や海外展開支援。また、ベンチャーなど規模の小さい企業が、海外のクラスターや大手製薬企業へのドアノックすることは不可能。				
	事業手法	手法の妥当性	ライフサイエンス系企業への国際的ネットワークとベンチャー支援に高度な専門知識を持つ人材が、企画・コーディネート・同行支援を行うミッション団。海外製薬企業へのライセンス移転などこの業界ならではの成果を目指した特殊ミッション。大阪発のバイオベンチャーの成功事例創出を目指す。 1 専門家が参加企業の商品分析を行い、企業のニーズに合致した海外企業を選択、事前交渉による商談セットを行う 2 専門家の国際的なネットワークを活用し、欧米のクラスターや現地企業との交流と、ネットワーク構築の場の提供 3 専門家による商談時のフルサポート(商談中のアドバイス、言語の壁の排除) 4 高額(45万円~50万円)の企業負担に対して、各参加企業に最適な商談先を専門家が選別する特殊ミッション														
		受益と負担	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準 企業による一部実費負担(往復の交通費、見本市参加登録費の負担)) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由:) <input type="checkbox"/> 受益者負担になじまない														
		将来のリスク管理	単年度ごとの事業であるため問題なし。														
	事業間調整	庁内での連携	ライフサイエンス課との連携事業														
	他事業との整合性等	なし															
事業効果	目標・指標	(事業目標)	大阪のライフサイエンス分野の存在を国外にアピールするとともに、バイオベンチャー企業等の海外市場進出をめざし、ひいては大阪ライフサイエンス産業の活性化を図る。												-目標に達しなかった場合の改善方策		
		(指標)	海外製薬企業へのライセンス移転などのバイオベンチャーの成功事例創出を目指して ・商談会 ・ネットワーク構築 を行うものであり、定量的な指標は設定できない。														
	(事業期間)	H 26		~		H 27											
コスト分析	(指標)													(コスト分析結果)			
		H24(フルコスト)	千円 / (分析単位)		=		千円										
		H25(フルコスト)	千円 / (分析単位)		=		千円										
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載>																